

2016年11月24日



第42期 決算公告

〈計算書類〉

- ・ 貸借対照表 2
- ・ 損益計算書 3
- ・ 個別注記表 4

山口県山口市佐山7-1-7番地1

株式会社 ユニクロ

(株)ユニクロ 第42期計算書類

貸借対照表

2016年8月31日現在

単位：百万円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	259,669	流動負債	185,655
現金及び預金	44,927	買掛金	58,977
売掛金	19,985	リース債務	2,428
商品	78,902	未払金	49,196
蔵品	474	未払費用	5,464
前払費用	6,085	未払法人税等	3,152
立替金	67,700	賞与引当金	5,886
繰延税金資産	22,941	資産除去債務	4,718
関係会社短期貸付金	255	為替予約	52,225
その他の貸倒引当金	18,488	その他	3,605
	▲91		
固定資産	72,665	固定負債	7,542
(有形固定資産)	21,021	リース債務	3,869
建物	13,634	預り保証金	944
構築物	610	資産除去債務	2,728
器具備品及び運搬具	93		
土地	803	負債合計	193,198
リース資産	5,793		
建設仮勘定	86	純資産の部	
(無形固定資産)	476	株主資本	175,306
ソフトウェア	431	資本金	1,000
リース資産	44	資本剰余金	1,703
その他	0	資本準備金	1,703
(投資その他の資産)	51,168	利益剰余金	172,602
出資	0	利益準備金	0
敷金・保証金	31,626	その他利益剰余金	41
建設協力金	11,979	別途積立金	172,560
繰延税金資産	7,308	繰越利益剰余金	
その他の投資	296		
貸倒引当金	▲42	評価・換算差額等	▲36,168
		繰延ヘッジ損益	▲36,168
資産合計	332,335	純資産合計	139,137
		負債・純資産合計	332,335

損益計算書

2015年9月1日から
2016年8月31日まで

単位：百万円

科 目	金 額	
売 上 高		815,444
売 上 原 価		433,563
売 上 総 利 益		381,881
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		277,601
営 業 利 益		104,280
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	364	
そ の 他	429	794
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	194	
為 替 差 損	10,255	
そ の 他	550	11,000
経 常 利 益		94,074
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	45	
減 損 損 失	1,747	
そ の 他	80	1,873
税 引 前 当 期 純 利 益		92,200
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	31,093	
法 人 税 等 調 整 額	▲ 729	30,363
当 期 純 利 益		61,837

株式会社ユニクロ 個別注記表

第42期（2015年9月1日から2016年8月31日まで）

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
時価のないもの：総平均法による原価法
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法
デリバティブ：時価法
3. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 商品
加重平均法による原価法
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
 - (2) 貯蔵品
最終仕入原価法
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
4. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産（リース資産を除く）
定額法によっております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
建物及び構築物 5～50年
器具及び備品 5年
 - (2) 無形固定資産
定額法によっております。なお、社内利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（3年～5年）に基づく定額法を採用しております。
 - (3) リース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
5. 引当金の計上方法
貸倒引当金：債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金：従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。
6. ヘッジ会計の方法
事業活動に伴う為替変動リスクを管理しヘッジするため、為替予約取引のデリバティブ取引を行っております。ヘッジ会計の方法につきましては、繰延ヘッジ処理の方法によっております。為替予約が付されている外貨建金銭債務につきましては、振当処理によっております。
7. 消費税等の会計処理
税抜方式によっております。
8. 連結納税制度の適用
当事業年度より連結納税制度を適用しております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 51,718 百万円
2. 関係会社に対する金銭債権、債務
 - (1) 短期金銭債権 27 百万円
 - (2) 長期金銭債権 227 百万円
 - (3) 短期金銭債務 13,383 百万円

損益計算書に関する注記

- 関係会社との取引高
- | | |
|------------|------------|
| 営業取引高 | 26,453 百万円 |
| 営業取引以外の取引高 | 4 百万円 |

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数（株）
普通株式	10,000

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

イ. 2016年7月14日開催の取締役会決議による配当に関する事項	
・配当金の総額	50,000,000千円
・1株当たり配当額	5,000,000円
・基準日	2015年8月31日
・効力発生日	2016年7月31日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
該当事項はありません。

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の原因別の主な内訳

繰延税金資産		百万円
未払事業税	612	
賞与引当金	1,816	
減価償却超過額	4,695	
減損損失	1,759	
資産除去債務	2,291	
繰延ヘッジ損益	16,056	
その他	3,595	
繰延税金資産合計	30,824	
繰延税金負債		
資産除去債務	575	
繰延税金負債合計	575	
繰延税金資産の純額	30,249	百万円

関連当事者との取引に関する注記

(単位：百万円)

1. 親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	株式会社ファーストリテイリング	山口県山口市	10,273	衣料品関連事業の経営	被所有 直接100%	商標使用契約関係等	サービスフィー等の支払(注1)	14,717	未払金	13,383
							経費の立替	11,735		
							連結納税	4,715		
							寄託契約による資金の貸付(注2)	4,085	貸付金	255

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当社は親会社からの役務提供の対価として、サービスフィー等を支払っております。サービスフィー等については、売上高の一定割合によっており、その料率はグループ会社との間で同一の合理的な基準により決定しております。

(注2) 資金の貸付による利率については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(単位：百万円)

2. 兄弟会社等

属性	会社等の名称	所在地	資本金 又は出 資金	事業の内 容	議決権等 の所有(被 所有)割合	関連当 事者との 関係	取引の 内容	取引 金額	科目	期末残高
親会社の子会社	FRL Korea Co., Ltd.	韓国ソウル特別市	2,926	衣料品関連事業	なし	商標使用契約関係等	商品代の代行決済等(注1)	—	立替金	17,375
親会社の子会社	UNIQLO USA LLC	米国ニューヨーク州ニューヨーク市	—	衣料品関連事業	なし	商標使用契約関係等	商品代の代行決済等(注1)	—	立替金	11,031
親会社の子会社	UNIQLO HONG KONG, LIMITED	中国特別行政区香港中環	152	衣料品関連事業	なし	商標使用契約関係等	商品代の代行決済等(注1)	—	立替金	4,524
親会社の子会社	台湾優衣庫有限公司	台湾台北市	427	衣料品関連事業	なし	商標使用契約関係等	商品代の代行決済等(注1)	—	立替金	4,989
親会社の子会社	迅銷(中国)商貿有限公司	中国上海市	1,985	衣料品関連事業	なし	商標使用契約関係等	商品代の代行決済等(注1)	—	立替金	7,564
親会社の子会社	UNIQLO EUROPE LIMITED	イギリスロンドン市	10,965	衣料品関連事業	なし	商標使用契約関係等	商品代の代行決済等(注1)	—	立替金	7,856

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 商品代の代行決済による利率については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

3. 親会社に関する情報

株式会社ファーストリテイリング社(東京証券取引所に上場)

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金調達についてはグループCMS（キャッシュ・マネジメント・サービス）によるグループ資金の有効活用を図っております。一時的な余資については利回りが確定しており、かつ、元本割れの可能性が極めて少ない金融商品を中心に運用することとしております。デリバティブは、為替変動リスクを軽減するために為替予約を利用しており、投機的な取引は行わない方針であります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2016年8月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金及び預金	44,927	44,927	—
売掛金	19,985	19,985	—
立替金	67,700	67,700	—
敷金・保証金	31,626	31,626	—
買掛金	(58,977)	(58,977)	—
未払金	(49,196)	(49,196)	—
未払法人税等	(3,152)	(3,152)	—
デリバティブ	(52,225)	(52,225)	—

(*) 負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法及びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

資産

現金及び預金、売掛金並びに立替金

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

敷金・保証金

これらの時価は一定期間にわたり回収が予定されているものについて、満期までの期間について期末日直近の国債の利回りで割り引いた現在価値により算定しております。

負債

買掛金、未払金、並びに未払法人税等

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

デリバティブ取引

これらの時価は、期末時点での取引先金融機関等から提示された価格等に基づき算定しております。

1 株当たり情報に関する注記

- 1 株当たり純資産額 13,913,715円17銭
- 1 株当たり当期純利益 6,183,702円77銭